



地区研修協議会ロータリー財団統括委員会部会 議事録

2022 年 4 月 29 日(金)

アパホテル&リゾート幕張

進行 統括委員会 副委員長

時田 清次

プログラム

15:10 開会

15:11 アドバイザー紹介・挨拶

PDG、元財団委員長 櫻木 英一郎

ホストエリアアンバサダー 山崎 敬生

15:15 地区ロータリー財団統括委員会について

ロータリー財団統括委員会 委員長 漆原 摂子

15:30 ロータリー財団への寄付について

財団資金管理・寄付推進委員会 委員長 堀内 正人

15:45 地区補助金の活用について

地区補助金プロジェクト委員会 委員長 平野 伸一

16:00 グローバル補助金の活用について

グローバル補助金プロジェクト委員会 委員長 神 正臣

16:15 ロータリー財団奨学生について

奨学生・学友委員会 委員長 藤崎 康人

16:30 ポリオのない世界に向けて

ロータリーポリオプラス(ロータリーカード兼任)委員会 委員長 松永 達人

16:45 平和構築、紛争予防の人材育成について

ロータリー平和フェロシップ委員会 委員長 森正 浩造

17:00 質疑応答

17:10 閉会

① 地区ロータリー財団統括委員会について

委員長 漆原 摂子

国際ロータリー第790地区
2022-23年度 地区研修・協議会

ロータリー財団部会

2022. 4. 29
アパホテル&リゾート幕張



いますので、ご覧ください。

<ビデオ>

ビデオの中ではロータリー平和センターは世界の提携大学内に6つとありましたが、現在ではアフリカのマケレレ大学が追加となり、7つとなっております。

ロータリー財団のミッション
ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、
質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、
貧困を救済することを通じて、
世界理解、親善、平和を達成できるように支援すること

ロータリーのロータリー財団
ワン・ロータリー (One Rotary)

↓
奉仕の理念、すなわち
他人を思いやり他人のためになることをしよう
特に7つの重点分野に関する活動の奨励



の理念の実践、すなわち他人を思いやり他人のためになることの奨励、そして特に、7つの重点分野に関する活動を奨励しています。

1917年 26ドル50セント
↓
2022年 寄付総累計約0億ドル
≒7千3百億円

- * 地区補助金、グローバル補助金
(奉仕活動や奨学生支援)
- * ポリオ根絶活動
- * ロータリー平和フェロー支援
- * その他ロータリー財団が承認する世界規模の活動への支援
ハンドブック19ページをご参照下さい。



R財団の父 Aroh C. Klumpp



ビデオにもありましたように、1917年にわずか26ドル50セントで始まった最初の寄付は、105年経過した現在では、年次基金や恒久基金、ポリオプラス基金などの全ての寄付の累計は60億ドル強、約7千3百億円の金額です。特に、毎年寄せられる年次基金は、世界のロータリアンが地区補助金として、グローバル補助金として、クラブが実施する奉仕活動の補助金となり、或は海外の大学や大学院で学ぶ日本人学生の支援金となります。もちろん、ロータリーと財団の最優先事項である、世界各地でのポリオ根絶活動へも利用され、そして世界平和を構築するための人材の育成として、世界各地の指定大学で学ぶロータリー平和フェローへの支援に充当されています。年次基金の流れについて

では、ハンドブックの19ページをご覧ください。

さて本年2月に発表されましたが、ロータリー財団は本年も、米国の慈善団体の格付けを行う独立機関であるチャリティ・ナビゲーターから14年連続で最高の四つ星評価を受けました。これは審査対象となった団体のわずか1%です。R財団が、財務的に効率の高い方法で使命を遂

The Rotary Foundation of
Rotary International

(Charitable 501(c)(3) organization)

International Phone: (800) 424-4673 or (202) 462-1234

Member: The Rotary Foundation's mission is to advance world understanding, goodwill, and peace through humanitarian projects, and to promote Rotary's vision of peace through service.

Address: 1600 North Lincoln Street, Suite 100, Chicago, IL 60614-1600

Website: www.rotary.org

The Rotary Foundation is a 501(c)(3) organization with an IRS ruling year of 1986 and operates on the 501(c)(3) basis.

For more information, please visit the Rotary website at www.rotary.org.

You are viewing the organization's new Charity Navigator profile page. To view the latest version, click here.

Give with Confidence

★★★★★

Financial

Accountability & Transparency

Additional Information

Impact & Results

Leadership & Governance

Culture & Community

Not Rated

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100



行し、健全な財務および説明責任、そして透明性を、身をもって示していることが、今回の高評価につながりました。

第2790地区内クラブの皆様から寄せられた
トンガ支援金 62クラブ、計529,405円
ウクライナ支援金：64クラブ、計9,908,308円
ご支援ご協力ありがとうございました！
ウクライナ支援金 全世界より40万ドル（約1億円）

寄付という物質的な支援に加え
地域での奉仕活動における人々との交流
財団奨学生やロータリー平和フェローへのサポート
⇒心の繋がりが物心両面での支援が叶います！



ロシアによるウクライナ侵攻、これは、ロータリーの目指すものとは真逆の状況です。これらの災害に対し、地区に寄せられた皆様からの善意のご寄付は、4月27日現在、このようになっております。改めて深く御礼を申し上げます。私たちは、トンガあるいはウクライナに赴き直接支援することは叶いませんが、皆様からのご厚意は、財団を通して健全かつ最も効果的に使用されるものですのでご安心下さい。なおウクライナへの全世界からの支援金は、現在940万ドル約10億円弱の基金が集まっています事を合わせてご報告致します。

また、ご寄付という物質的な支援に加え、財団補助金を利用した奉仕活動における、地域の人々との交流、或は財団奨学生やR平和フェローの皆さんへのサポートから生まれる心の繋がり、など、ロータリー財団ではこの物心両面での支援が可能であります。そしてこのことが、私達ロータリアン一人一人を更に成長させるとともに、充足した人生のプラスとなると考えます。



さて皆様には、この財団室ニュース、これは国際ロータリー日本事務局が作成、毎月の月初に、皆様のクラブ事務局に配信されております。世界の各所で実施されているプロジェクトの紹介や、最新の財団に関する情報が満載でございます。どうぞ委員長の皆様には、こちらをクラブ事務局より入手されお読みいただき、各種情報を

クラブ会員と共有されますことをお願い致します。これから各委員会の発表がございますが、次年度のRIテーマ IMAGINE ROTARYのもと、クラブ財団委員長並びに本日出席の皆様にはより良い世界をイマジン 想像していただきながらの、物心両面での財団へのご理解ご協力をお願い申し上げます。そしてこの皆様のご理解ご協力が、小倉純夫GEが掲げられた地区スローガン「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう！」に繋がりますことを祈念申し上げます。最後に、当委員会の時田清次副統括、現在地区のポールハリスソサエティコーディネーターの役職ですが、このポールハリスソサエティに関するお願いをさせていただきます。

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)

ポール・ハリス・ソサエティ(以下 PHS)は、財団の年次基金、ポリオプラス、または承認されたロー

ロータリー財団補助金に、毎年少なくとも 1,000 ドルを寄付することによりロータリーの活動を熱心に支援して下さる方々のネットワークです。PHS 会員からの寄付は年次基金への総寄付額の 18%近くを占めるまでになりました。当地区では、2021 年 6 月時点で 60 名の PHS 会員がおいでです。全国では 1,090 名で、34 地区中 6 番目に多い地区となっています。

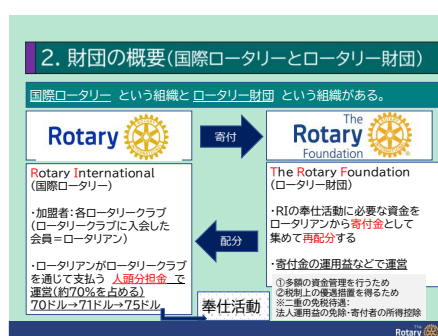
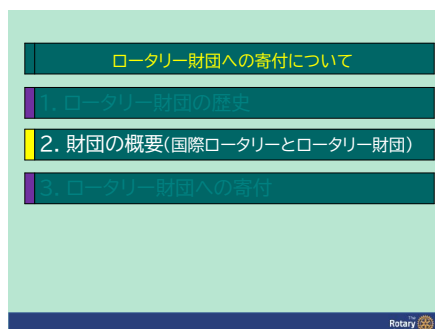
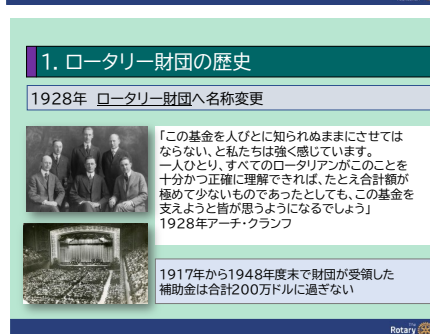
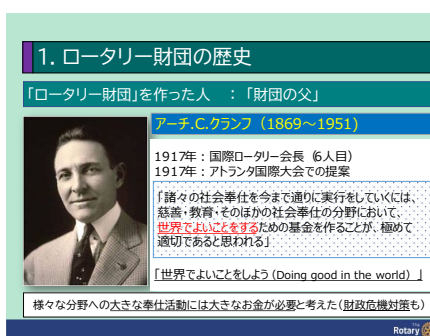
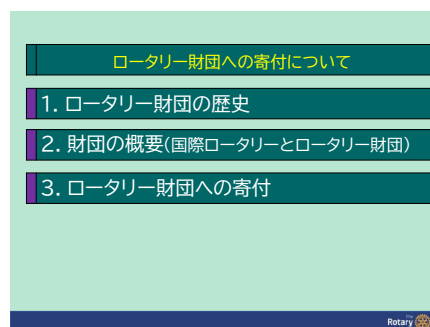
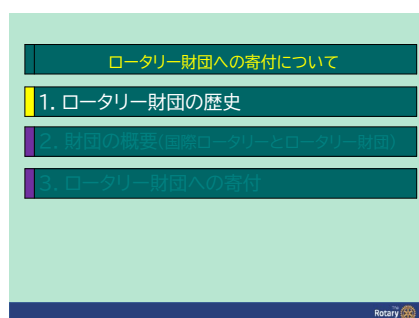
②「ロータリー財団への寄付について」 委員長 堀内 正人

ロータリー財団への寄付について

2022-23年度 国際ロータリー 2790地区
ロータリー財団統括委員会
財団資金管理・寄付推進委員会 委員長
堀内 正人 (木更津東ロータリークラブ)

2022-23 年度
財団資金管理・
寄付推進委員
会の委員長を
仰せつかりまし
た堀内と申しま
す。

所属クラブは
木更津東ロー
タリークラブで
す。よろしくお
願いいたしま
す。



2. 財団の概要(国際ロータリーとロータリー財団)

国際ロータリー と ロータリー財団 の「使命」の違いは？

Rotary

RIの使命:
私たちは、他者に奉仕し高潔性を
推進し、事業と専門職務及び地域の
リーダーの間の親睦を通じて
世界理解、親善、平和を推進する

The Rotary Foundation

TRFの使命:
ロータリアンが人々の健康状態を
改善し、教育への支援を高め、
貧困を救済することを通じて、
世界理解、親善、平和を達成できる
ようにする。

使命は同じ

RIとTRFは独立した組織であるが、理念上も実際上も一つのロータリーとして一致団結することで、使命を果たすための強い土台を築いている。

2. 財団の概要(国際ロータリーとロータリー財団)

ロータリー財団の財務（2020-21年度）

ロータリー財団
支出: 3億8,400万ドル

収入: 5億4,500万ドル
(寄付: 3億5,000万ドル)

支出: 3億8,400万ドル

プログラム補助金と
運営費で91%を使用

ロータリー財団
収支報告
2020年度(2020年1月1日～2021年12月31日) (単位: 100万米ドル)

項目	2020年度	2021年度
収入	\$545,000	\$545,000
支出	\$384,000	\$384,000
純増減	\$161,000	\$161,000

4つ星
Charity Navigator
健全な財務評価や透明性が認められ、
チャリティナビゲーターで最高評価
(11年連続)

2. 財団の概要(国際ロータリーとロータリー財団)

ロータリー財団の財務（2020-21年度）

ロータリー財団
支出: 3億8,400万ドル

収入: 5億4,500万ドル
(寄付: 3億5,000万ドル)

支出: 3億8,400万ドル

プログラム補助金と
運営費で91%を使用

ロータリー財団
収支報告
2020年度(2020年1月1日～2021年12月31日) (単位: 100万米ドル)

項目	2020年度	2021年度
収入	\$545,000	\$545,000
支出	\$384,000	\$384,000
純増減	\$161,000	\$161,000

4つ星
Charity Navigator
健全な財務評価や透明性が認められ、
チャリティナビゲーターで最高評価
(11年連続)

ロータリー財団への寄付について

- ロータリー財団の歴史
- 財団の概要(国際ロータリーとロータリー財団)
- ロータリー財団への寄付

3. ロータリー財団への寄付

ロータリー財団 への寄付は？

寄付分類: 寄付は選択することができます

①年次基金寄付

- ・3年間資金を運用。
- ・運用益はTRFの運営費に使う。
- ・元金を3年後に地区やクラブで使う。

シェアシステム

②恒久基金寄付

- ・運用益だけを地区とTRFで使う。
- ・元金は使わない (TRFの基本財産に組み入れ)。
- ・“ベネファクター”

③ポリオプラス

- ・ポリオ根絶のために全額使う。

④その他

- ・承認済グローバル補助金事業への拠出 (現金拠出)
- ・冠名指定寄付: ロータリー平和センター指定寄付 など

ロータリー財団への寄付は大きく分けると、年次基金寄付・恒久基金寄付・ポリオプラス・その他の基金に区分されます。これを寄付分類と呼称します。

1. 年次基金寄付

年次基金寄付はロータリー財団への寄付の基盤です。シェアシステムにより寄付の **50%**は地区活動資金として寄付の3年後に地区に戻り、地区補助金やグローバル補助金などの原資となります。当 2790 地区では、会員一人当たりの年次基金寄付を 150ドル以上の寄付をお願いするところがあります。

2. 恒久基金寄付

恒久基金寄付は投資され、元金が支出されることなく、利用可能な収益の一部はロータリー財団のプログラムを恒久的に支えています。

3. ポリオプラス

世界のポリオ根絶はロータリーの最重要目標です。寄付金の全額はポリオワクチン接種などのポリオ根絶活動に全額が使用されます。また、ビル&ミランダ・ゲイツ財団からの2倍上乘せの対象となっています。

当地区ではポリオプラスに 30ドル以上を目標としてお願いするところがございます。また、寄付をされた方への敬意と感謝の意を表すべく様々な表彰制度が設けられています。

1. ポールハリスフェロー (PHF)

年次基金寄付、ポリオプラスなどに累計 1000ドル以上寄付した方はポールハリスフェロー (PHF) として表彰され、以後 1000ドル毎に表彰されます (マルチプル・ポールハリス・フェロー)

2. ベネファクター

恒久基金寄付に累計 1000ドル寄付された方、資産計画で TRF を受益者として書面で TRF に通知した方はベネファクターとして表彰されます (一度だけ認証)

3. メジャードナー

寄付分類に関係なく寄付の累計が 10000ドルに達した個人または夫妻が対象になります

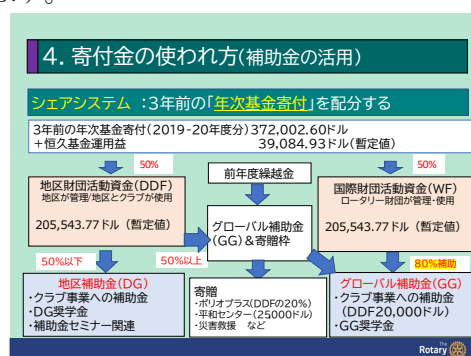
4. ポールハリスソサエティ (PHS)

毎年 1000ドル以上を年次基金寄付、ポリオプラス、財団が承認した補助金に個人として寄付するロータリアンや TRF の支援者を認証するプログラムです。PHS に入会申し込み後、認証されます。

5. アーチクランフソサエティ (AKS)

寄付分類に関係なく寄付累計が 250,000ドルに達した個人または夫妻が対象となります。

地区内の寄付ゼロクラブをゼロとすることはもちろんのこと、更なる寄付の増進を図り、ロータリー財団の補助金を活用した事業をご検討いただき、クラブの活性化にお役立ていただければと思います。



3. ロータリー財団への寄付

寄付分類: 寄付は選択することができます

①年次基金寄付

- ・年次基金寄付はロータリー財団への寄付の基盤です
- ・目標 : 会員1人あたり**150ドル**以上のご寄付
- ・年次基金寄付は3年後に**シェアシステム**により、地区やクラブの活動資金として戻ってきます
- ・毎年のご寄付をお願いいたします

3. ロータリー財団への寄付

寄付分類: 寄付は選択することができます

①年次基金寄付

◎ウクライナへの災害救援基金 (寄付は4月30日まで)

- ・TRFはウクライナへの救援活動を支えるための寄付窓口を設置 (災害救援基金を指定)
- ・災害救援補助金を申請するロータリー地区に配分され、水、食料、シェルター、医薬品、衣類等の救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用されます (現在940万ドル以上の寄付、53件150万ドルの授与)

3. ロータリー財団への寄付

寄付分類: 寄付は選択することができます

②恒久基金寄付

- ・恒久基金は投資され、元金が支出されることなく、利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを恒久的に支えます
- ・2012年以降の年換算利回りは7.5%
- ・2020-21年度の投資収益は30.5%

3. ロータリー財団への寄付

寄付分類: 寄付は選択することができます

③ポリオプラス

・野生型ポリオが常在する2か国(パキスタン・アフガニスタン)で野生型ポリオの伝染を阻止すること
※2021年11月 アフリカ・マラウイで野生型ポリオ症例報告(パキスタンからのウイルス流入であるので、WHOアフリカ地域の野生株ポリオ根絶認定に影響なし)

・伝播型ワクチン由来ポリオウイルス発生を阻止すること



・ビル&ミランダ・ゲイツ財団の2倍上乗せの対象



3. ロータリー財団への寄付

寄付分類: 寄付は選択することができます

③ポリオプラス

「ポリオのない世界であると認定されるまで、世界のポリオ根絶は、規定審議会の承認を得て、国際ロータリー及びロータリー財団の最も重要な目標であり、そうあり続けなければならない」(ロータリー財団章典 32.010)

・目標 : 会員1人あたり30ドル以上のご寄付

・毎年のご寄付をお願いいたします



3. ロータリー財団への寄付

寄付目標と寄付実績

2790地区の寄付目標 (4月ロータリーレート:122円)

年次基金寄付 会員一人当たり 150ドル以上 (18,300円)

ポリオプラス 会員一人当たり 30ドル以上 (3,660円)

地区内「寄付ゼロクラブ」をゼロにする



3. ロータリー財団への寄付

寄付目標と寄付実績

※2790地区 年次基金寄付実績 (過去5年間)

	年次基金寄付額計	1人当たり寄付額	1人当たり150ドル	寄付ゼロ
2016-17	341,934 ドル	125.5 ドル	24 クラブ	0
2017-18	378,783 ドル	137.1 ドル	26 クラブ	0
2018-19	389,645 ドル	139.4 ドル	31 クラブ	0
2019-20	372,002 ドル	133.7 ドル	21 クラブ	0
2020-21	421,446 ドル	154.2 ドル	33 クラブ	0



3. ロータリー財団への寄付

寄付目標と寄付実績

※2021-22年度 速報値 (3月現在)

	年次基金寄付額計	1人当たり寄付額	1人当たり150ドル	寄付ゼロ
2021-22	387,726 ドル	146.3ドル	32 クラブ	1



3. ロータリー財団への寄付

寄付した方への敬意と感謝のために表彰制度があります

ポール・ハリスフェロー (PHF)	ベネファクター	メジャードナー (MD)
・年次基金、ポリオプラス、または財団が承認した補助金プロジェクトに 累計 1,000ドル以上寄付した方 ・以後、1,000ドル毎に表彰されます。(マルチプル・ポール・ハリスフェロー)	・恒久基金に 累計 1,000ドル 寄付した方 ・または資産計画 TRF を受益者として 指定することを書面で TRF に通知した方 ※一度だけ認証	・寄付分類に関係なく 寄付の累計が 10,000ドル に達した個人または夫妻



3. ロータリー財団への寄付

寄付した方への敬意と感謝のために表彰制度があります

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)

・毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金に個人として寄付するロータリアンや TRF の支援者を認証するプログラム

・PHS に入会申し込み後、認証される

アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS)

・寄付分類に関係なく寄付の累計が 250,000ドルに達した個人または夫妻 (財団で最高に栄誉ある表彰)

・国際ロータリー世界本部(イリノイ州)「アーチ・クランフ・ソサエティ・ギャラリー」に肖像写真と略歴が掲載される



3. ローターリー財団への寄付

ロータリー財団への寄付は税制上の優遇措置があります

TRFに対する寄付金は「TRFの協力財団」である公益財団法人ロータリー日本財団を通じて寄付をすることで、全ての寄付金が**日本の税制上の優遇措置**を受けることができます。
※寄付は日本円限定

例：税制上の優遇措置（個人）

- ・所得控除もしくは税額控除を選択
- ・住んでいる都道府県/市町村によっては条例による住民税の減額控除がある
- ・領収証：7～12月分寄付→1月末 1～6月分寄付は7月末

まとめ

2790地区の寄付目標（4月ロータリーレート：122円）

年次基金寄付	会員一人当たり 150ドル以上
ポリオプラス	会員一人当たり 30ドル以上

地区内「寄付ゼロクラブ」をゼロにする

※クラブの活性化のためにも、補助金を活用した事業実施をご検討ください！

③地区補助金の活用について 委員長 平野 伸一



委員長を拝命しました平野伸一と申します。所属は成田コスモポリタンクラブです。

「イマジン・ロータリー」のR I 会長テーマのもと、小倉ガバナーより地区補助金をひとつでも多くのクラブでご活用いただき、クラブの活性化を図っていただき

いと当委員会にご用命を賜っております。また、地区補助金を活用されクラブの活性化を図られている元気なクラブを地区内に伝播させていただくことも当委員会の担いとなります。何卒宜しくお願いします。ハンドブックをお持ちの方は、ハンドブックと併せてご説明させていただきますので手元にご用意いただければ幸いです。

では、地区補助金について大きく3つに分けてご説明させていただきます。

1. 地区補助金の概要について
2. 参加対象（団体）と条件について
3. 申請までのスケジュール感について

地区補助金（District Grants）について

1. 地区補助金の概要
2. 参加対象（団体）と参加資格
3. 申請までのスケジュール感

地区補助金（District Grants）について

1. 地区補助金の概要

①規模と期間

- ・補助金を受ける年度内に報告書提出までが完了する。1回限りの比較的小規模なプロジェクトが対象です。
- ・国内でも海外（相手国にロータリークラブが無くてよい）でも可能です。

※ただし、いずれの場合もロータリー財団の定める『授与と受諾の条件』（ハンドブックP103～115参照）を遵守することが求められます。

1. 地区補助金の概要についてです。

- ① まず、規模と期間です。ハンドブック21ページになります。補助金を受ける年度内に報告書が完了する1回限りの比較的小規模なプロジェクトが対象です。次に、国内の活動でも、国際レベルでの活動でも可能です。国際レベルでの活動の場合、実施国にロータリークラブの有無は問いません。また、協力クラブも必須ではありません。ここがグローバル補助金との相違となります。ただし、ハンドブック10

3 ページから 115 ページのロータリー財団の定める『授与と受諾の条件』を遵守することが求められます。重要なことが明記されていますのでプロジェクト担当者様は是非ご一読下さい。

地区補助金 (District Grants) について

1. 地区補助金の概要

② 補助金額について

- ・1件あたりの最低額規定はない。
- ・クラブ拠出額（自己負担分）が**予算の50%以上**であること。
- ・2790地区では地区補助金の配分上限額は**30万円**。
(グローバル補助金につながる人道的国際支援活動に対しては60万円を上限)
- ・申請総額がDG枠（予算額）を超えた場合、前年度の一人当たり年次基金寄付の実績額に応じて減額になる可能性があります。(ハンドブックP28) 

人道的国際奉仕事業においては、ハンドブック 27 ページの「補助金の種類と上限額」をご一読下さい。配分上限額は、2790地区では30万円と定めています。グローバル補助金につながる人道的国際支援活動については最大60万円が上限となります。ただし、申請総額がDG枠（予算額）を越えた場合、各クラブの前年度の一人当たり年次基金寄付の実績額に応じて減額になる可能性がございます。ハンドブック 28 ページをご一読下さい。

地区補助金 (District Grants) について

2. 参加対象（団体）と参加資格

③ 参加対象について

- ・ロータリー財団の使命にあてはまる活動であること。
(ロータリー財団の使命は記載の通りとなります。)
- ・ロータリアンが積極的に関与する活動であること。
- ・地区ロータリー財団委員会が定めた条件に合致する活動であること。(2790地区では、単純な金銭提供、単なる物品寄贈、講演会やイベントでもよいことをご理解下さい。)
- ・地区補助金の対象団体はクラブ、ローターアクトクラブ（2022年7月より参加資格が与えられました）、地区委員会、地区補助金奨学生となります。
(ハンドブックP25) 

② つぎに、補助金額についてです。ハンドブック 22 ページになります。1件あたりの予算の最低額規定はございません。クラブ拠出額（自己負担分）が予算総額の50%以上であること。グローバル補助金につながる人

2. 参加対象（団体）と参加資格にうつります。

③ まず、参加対象です。ハンドブック 24 ページ・25 ページになります。

■ロータリー財団の使命にあてはまる活動で

あること。

(ロータリー財団の使命は記載の通りとなります。)

■ロータリアンが積極的に関与する活動であること。

■地区ロータリー財団委員会が定めた条件に合致する活動であること。

(2790地区では、単純な金銭提供、単なる物品寄贈、講演会やイベントでもよいことをご理解下さい。)

です。

地区補助金の対象団体は、ハンドブック 25 ページに記載どおり、

■クラブ

■ローターアクトクラブ（2022年7月より参加資格が与えられました）

■地区委員会

■地区補助金奨学生

となります。

地区補助金 (District Grants) について

2. 参加対象 (団体) と参加資格

④参加資格

- ・申請には次の要件を満たす必要があります。
- 1. **MOUの提出** (ハンドブック P71~73 参照)

※MOUには次の方々の署名が必要です。

- ・提出者: 申請年度のクラブ会長 (当年度会長)
- ・承認者: プロジェクト実施年度のクラブ会長 (次年度会長)
- ・承認者: プロジェクト実施年度の会長エレクトと (次々年度会長) もしくは次年度幹事 (会長エレクトと未定の場合)

Rotary

地区補助金 (District Grants) について

2. 参加対象 (団体) と参加資格

⑤条件 (参加資格)

2. 地区主催の補助金管理セミナー (2020-2021年度は“補助金管理の説明会”) へ最低1名が出席すること。

※次回: 2023年1月28日 (土) TKPガーデンシティ千葉

3. 『地区補助金財務管理計画規定』を作成すること。
(ハンドブック P77~P78)

Rotary

④ つぎに、参加資格です。4点ご留意下さい。

まず、ハンドブック71ページから73ページをご覧ください。1点目は、MOUの提出が必須資格となります。MOUには次の方の署名が必要になります。提出者として申請年度のクラブ会長 (当年度会長)、次に、承認者として2名。プロジェクト実施年度のクラブ会長 (次年度会長) とプロジェクト実施年度の会長エレクト (次々年度会長) です。もし次々年度会長が未定の場合は次年度幹事長の署名が必要となります。2点目は、地区主催の補助金管理セミナーへ最低1名のクラブ会員の出席が求められます。22-23年度は、2023年1月28日 (土) TKP ガーデンシティ千葉で開催予定です。3点目は、ハンドブック78ページから79ページにある、「地区補助金財務管理計画規定」を作成することが求められています。

地区補助金 (District Grants) について

2. 参加対象 (団体) と参加資格

⑤条件 (参加資格)

- ・事業実施期間: その年度の7月20日から3月31日まで
- ・毎年の継続事業の場合、原則として5年後に申請が可能 (連続して申請された場合、減額される場合があります。)
- ・補助金受領後は、当年度内にプロジェクトを完了させること。 (完了しない場合は、年度内に中間報告の提出が必要です。)
- ・事業終了後は、1か月以内に地区に報告書を提出。 (最終同4月30日まで)
※前年度の地区からの報告書をTRFが承認済みであることが補助金授与の条件 (報告書が遅れば遅れるほど当年度の地区への補助金授与も遅延する。)

Rotary

⑤ 4点目は、ハンドブック25ページをご覧ください。プロジェクト実施期間は、その年度の7月20日から3月31日までに実施して下さい。つぎに、ハンドブック21ページと25ページに記載ある、毎年の継続事業の場合、原則として5年に1

度の申請となりますのでご留意下さい。また、ハンドブック28ページには、事業内容を変更、または事業を延期、中止する場合の相談事項を挙げてありますので必ずご確認ください。報告書の提出期間は、ハンドブック25ページ、プロジェクト終了後1か月以内に地区に提出となり、最終期限は4月30日になります。前年度の地区からの報告書を国際ロータリーのロータリー財団 (TRF) が承認済みであることが、補助金授与の条件となります。つまり報告書が遅れば遅れるほど当年度の地区への補助金授与も遅延することをご留意下さい。

3. 最後に申請までのスケジュール感として、

⑥プロジェクト実施の前年度中に申請まで終わらせる必要があります。2021-22年度の例として、つまり2022-23年度の地区補助金の申請は記載のスケジュールにて無事終了しております。

3. 申請までのスケジュール感

⑥申請までのスケジュール感

- ・事業実施の前年度中に申請まで終わらせる必要があります
※2020-21年度の例…2021-22年度地区補助金の申請
- 2022年1月29日 (土)
資格取得：MOUの提出&補助金管理セミナーへの出席
- 2022年3月 1日 (火) ~31日 (木)
申請書の作成・提出
- 2022年4月17日 (日)
補助金審査会



■2022年1月29日 (土) MOU の提出
&補助金管理セミナーの出席

■2022年3月 1日 (火) から 31日 (水)
申請書提出の期間

■2022年4月 8日 (金) 財団委員会に
よる地区補助金予備審査会

■2022年4月17日 (日) 地区補助金審

査会

2023年度に入るとあまり時間がありません。2023年3月に入ってから申請書の作成では、年度末と重なり見積書をとるなど慌ただしさをクラブにもたらししてしまうのは当委員会としても本意ではありません。ご提案として、2023年1月28日 (土) 地区主催の補助金管理セミナーまでにある程度のプロジェクト骨子を固めていただき、補助金管理セミナーに臨んでいただければ、ブラッシュアップされた申請書が作成されると思います。当委員会にもクラブから提出された申請書に真摯に向き合うに時間を頂戴できれば幸いです。一年間何卒宜しく御願い申し上げます。

ご清聴ありが
とうございます

以上で地区補助金の活用についてご説明とさせていただきます。
ご清聴ありがとうございました。

④グローバル補助金の活用について グローバル補助金プロジェクト委員長 神正臣

■グローバル補助金 どうやって使う？



きます

次年度グローバル補助金プロジェクト委員会、
委員長を務めさせて頂く、神 正臣です

所属クラブは、柏南ロータリークラブです

私からは、グローバル補助金の活用について
お話させていただきます。

グローバル補助金の申請に付いては、次年度
の補助金セミナーで改めて詳細に説明させて頂くので、今回は概要のみ簡単に説明させて頂

■ グローバル補助金の使用条件

- ・ 援助国と実施国(パートナークラブ)のロータリークラブの協力が必要

双方が参加資格の認定を受ける必要がある

- ・ MOUの同意
- ・ 補助金管理セミナーへの参加
- ・ 地区による追加要件を満たす



■ グローバル補助金の要件

- ・ 重点分野に該当すること ※1
- ・ 持続可能で活動成果が長期的に持続すること
- ・ 測定可能な目標を持っていること
- ・ 事前に地域社会のニーズを調査すること
- ・ ロータリアンと地域社会の人々の積極的参加
- ・ 「授与と受諾の条件」の遵守 (P103)



■ ※1 7つの重点分野

- ・ 平和構築と紛争予防
- ・ 疾病予防と治療
- ・ 水と衛生
- ・ 母子の健康
- ・ 基本的教育と識字率向上
- ・ 地域社会の経済発展
- ・ 環境 (2021～)



■ グローバル補助金2021年度～の変更点

T R F の上乗せ金額の減少 (100%→80%) や、
グローバル補助金事業の活性化のため

D D F の支給金額を

15,000ドル→20,000ドルに増額

(DDF\$20,000+WF\$16,000=\$36,000)



始めに「グローバル補助金の使用条件」に付いては 援助国 と 実施国のつまり2つのロータリークラブの協力が必要です

また、双方が参加資格の認定を受ける必要があります

【MOU の締結】【補助金管理セミナーへの参加】【地区による追加要件を満たす】

次に「グローバル補助金の要件」ですが
重点分野に該当すること ※1

持続可能で活動成果が長期的に持続すること
測定可能な目標を持っていること

事前に地域社会のニーズを調査すること

ロータリアンと地域社会の人々の積極的参加

「授与と受諾の条件」の遵守(じゅんしゅ)(P103)

重点分野に付いては7項目ありご覧の通りとなっております

平和構築と紛争予防

疾病予防と治療

水と衛生

母子の健康

基本的教育と識字率(しきじりつ)向上

地域社会の経済発展

環境(2021～)

こちらは「グローバル補助金」の昨年度と
違いです。1月の補助金セミナー時にも説明が
ありましたが、今年度より DDF の拠出に対して、
WF からの上乗せ金100%→80%へ減額になっ
たことを受け「グローバル補助金事業」の活性化
の為、当地区では DDF の拠出金額を
\$ 15,000→\$ 20,000 に増額致しましたつまり、
DDF \$ 20,000 と、それに対する WF 上乗せ金

\$ 16,000 の合計 \$ 36,000 が利用可能となり大きな【グローバル補助金事業】が可能となりました、
是非「グローバル補助金」をご活用の上、充実した国際奉仕活動を行って頂きたいと思います
簡単ではありますが「グローバル補助金」の申請についてお話させて頂きました

■ 柏南ロータリークラブ

19-20年度～ケニアプロジェクト開始

【国名】ケニア共和国

【首都】ナイロビ

【写真】中心地

多くの国際会議などが開かれる



この写真の作成者不明な内蔵画像は、CC-BY-SAのライセンスを許されています

ここからは、私の所属クラブである「柏南ロータリークラブ」がどの様にしてグローバル補助金事業を行ったかを紹介させていただきます

私達がケニアを訪問したのは今から約2年半前、2019年10月でした

成田から経由地のドーハを経て実に23時間後ケニアのジョモ・ケニヤッタ空港へ到着します

左の写真はケニア共和国・首都ナイロビの中心地で

あります。多くの国際会議などが開催される近代的な都市でした

■ 柏南ロータリークラブ

【国名】ケニア共和国

【首都】ナイロビ

【写真】キベラスラム

面積：2.7km²、人口約100万人

千葉市：271km²、人口98万人

キベラスラムの人口密度は

千葉市の約100倍



写真は、同じくナイロビにあるケニア最大のスラム「キベラスラム」と言う所であります

このキベラスラムの規模は東京ドーム約50個分、面積は2.7km²で人口は約100万人とされており、ここ千葉市の人口が約98万人、面積は271km²という事で、キベラスラムの人口密度は100倍となりますとても治安が悪く、また劣悪な衛生状態にありました

写真は渡航メンバーです。クラブ会員6名と、トランペット奏者を中心とした5名のバンド、カメラマンの計12名での訪問となりました

■ ケニア訪問渡航メンバー

柏南ロータリークラブ：6名

バンドメンバー：5名

カメラマン：1名

現地ガイド：2名

(内通訳1名)



ケニアを訪問した際、地区補助金を利用し、ケニアの各施設で子供達に音楽を届けるという目的での申請でしたが、

メンバーの中には、今回の活動を何れ【グローバル補助金事業】に繋がりたいとの思いがありましたが、この段階ではまだ具体的な事は何も決まっていませんでした。

【グローバル補助金事業】に繋げる為には、当然の話ですが、使用条件と要件を満たす必要がありその為に渡航時に様々な施設の見学をする必要を考え、ケニアに何のつても無かった我々は、現地の日本人学校の職員の方に協力を依頼し、6つの施設を訪問しました

「グローバル補助金」を利用した事業に如何にして繋がったのかをご紹介します

当クラブ会員にナイロビ日本人学校の卒業生でトランペット奏者が知り合いにおり、ストリートチルドレンやスラムの子供達に

音楽を届けようとの思いから、地区補助金を利用し、ケニア訪問を決めました。その時の「地区補助金」のプロジェクト名は【異国の文化と音楽を伝え、子供達に希望のある未来を】というプロジェクト名でした。

クラブ会員6名と、トランペット奏者を中心とした5名のバンド、カメラマンの計12名のメンバーで実

際に現地へ行き、ナイロビ日本人学校の職員の方のご紹介により様々な施設を訪れました。

写真は「カイゾラ特別支援学校」で職員の方から施設について説明を受けている所です



【場所】 ナイロビ
【施設】 養護学校
【月謝】 約11万円
【生徒数】 11名
【職員数】 24名

ここでは残念ながら施設内の撮影が禁じられていた為、子供たちの写真を撮る事は出来ませんでした
この施設は日本でいう処の養護学校に当たりますが、完全な私立の学校で運営しているオーナーはイギリス人との事でした。

月謝が日本円で約11万円との事で平均月収が5万円のケニアではとても高額な月謝であると感じました
さらに驚いた事は、生徒数11人に対して、職員が24

名いたという事でした。

ここで1人のメンバーが職員の方に、生徒数に対して職員の数が過剰では無いのでしょうか？と質問した所、その職員の方は言いたい事が分かったようで、「確かに少なければ職員1人に対する手当が今より充実すると思います、しかしケニア人はその様な考え方はしない」



【場所】 ナイロビ
【年齢】 6歳～14歳
(日本の小・中学校にあたる)

ケニアのプライマリースクールは
1985年～8・4・4制を取っている
2003年に無償化
2010年に義務教育化されているが
実情は制服代や給食費が払えず
多くの子供が就学出来ずにいる

ナイロビにあるカレンプライマリースクールの授業中の様子を撮影させて頂きました

ケニアの学校は、1985年から、現在の8・4・4制をとっています。

具体的には、6歳～14歳(1年生～8年生)がプライマリー・スクールで日本の小・中学校にあたり

「全ての子供が初等教育を修了出来るように」という国連のミレニアム目標とケニア政府のコミットメントにより、プライマリー・スクールは 2003 年に無償化・2010 年に義務教育化されています。が、ケニアのプライマリー・スクールにはイギリスの植民地時代の名残で、制服制度が導入されており

事実上は給食費や制服代等の支払いが出来ず就学出来ずにいる子供達が沢山いるという現実があります。



カレンプライマリースクール②

バンド活動時の様子



同じく「カレンプライマリースクール」での音楽活動時の様子です

■ カレンプライマリースクール③



カレン・プライマリー・スクールでの音楽活動においては、とにかく明るく、笑顔で迎え入れて貰えました。

■ ナイロビ日本人学校 50周年式典①



写真は「ナイロビ日本人学校」訪問時です

■ ナイロビ日本人学校 50周年式典②



先程も説明させて頂いた通り、当初私達にはケニアに何の伝手も無かった為、ナイロビ日本人学校の職員の方に施設訪問や音楽活動をさせて頂く場所との交渉など、本当に尽力頂きそのお礼の意味も含め、日本人学校の50周年式典に参加させて頂き、学校へ植樹など僅かながらのお礼をさせて頂きました

ここでも音楽活動をさせて頂きました

スライドは、郊外にあるカラ・ガールズレスキューセンターです

■ カラ・ガールズレスキューセンター①

【場所】 ナイロビ郊外

【施設用途】 シェルター

親や配偶者からのDVや性被害を受けた
幼い少女や子供達の保護施設



こちらの施設は、主に少女たちのシェルターとなっており、親や配偶者による DV や人身売買等から逃げてきた少女達を保護する為の施設となっています

父親や母親、配偶者からの暴力、或いは性被害を受けた子、若年にも係わらず、親により無理やり結婚させられた子、またその先で望まない妊娠をさせられた子等、ここでは、写真や質問の制限は無く、

様々な話を聞く事が出来ました。

この施設に居た最年少の母親は14歳でした。ヤギ2頭と交換に結婚せられ、妊娠し配偶者の暴

力に耐えかね逃げてきたとの事でした

■ カラ・ガールズレスキューセンター②



貧困地域における少女達の現状を見た気がしました
同じく、カラ・ガールズレスキューセンターの写真です

こちらの施設には、アイルランドのニューブリッジのロータリークラブがキッチンを作る等、既に支援の手が入っております

こちらでもバンド演奏の活動をさせて頂きました

■ モヨ・チルドレンセンター

【場所】ムランガ郡・ティカ市
(ナイロビから約50キロ北)
【施設】ストリートチルドレンや
ネグレクト、シンナー中毒の男子の
保護施設



写真は、ナイロビから約50キロ離れた、ムランガ郡、ティカという街にあるモヨ・チルドレン・センターです

この施設は、日本人の活動家である「松下照美」という方が運営している施設で、
ストリートチルドレンや親がいても子供に関心を持たず放置されている、所謂ネグレクトの子供達を保護し無償で学校へ通わせ社会生活が送れる

よう、自立支援をする施設でありました

こちらの施設には広島のロータリークラブが井戸を掘るなど、運営者が日本人という事もあり様々な支援がされていきました

私達は日本から持って行ったサッカーボールと、現地で調達したトウモロコシを乾燥させて磨り潰した「ウガリ」を差し入れさせて頂きました

■ ガリッサロード・プライマリースクール①

【場所】ティカ市
【施設】
スラム内小学校



写真は、同じくムランガ郡、ティカのスラムの中にあるガリッサロードプライマリースクールです

この日は休日という事もあり学校へ事前をお願いをして、音楽活動の為に校庭をお借りしました

治安が悪く、現地で生活されている松下さんでさえ襲われる事があるとの事で、地元警察に張り付いて警備をお願いしながらの

演奏でした

スラムの中の学校という事で、集まった子供たちの殆どがスラムに暮らす子供達でした。

自らからも幼い子供が、更に小さな子供を抱いて演奏を聴きに来てくれました

ガリッサロード・プライマリースクール②



写真は同じく、ガリッサロード・プライマリースクールです

ここでも、サッカーボールをお土産にしました

ティカ・ロータリークラブ



写真はティカロータリークラブとのミーティング時の物です

先程も紹介した様に、【グローバル補助金事業】は援助国側のロータリークラブ、とそのパートナーとなる実施国側の二つのロータリークラブが必要な為、ケニアで【グローバル補助金】を利用した活動をする為には、現地のロータリークラブと繋がる必要があります、松下さんに「こちらの地域に知っているロータリークラブはありますか？」と尋ねた所、直ぐに「ティカロータリークラブ」と連絡を取って頂き、ティカ市街にあり「シュハンホテル」で会食の手配もして頂ける事になりました

ティカ・ロータリークラブ②



ティカRC/リタ・マレテさん

写真右側はティカロータリークラブの「リタ・マレテ」さんです

当初2時間を予定して行われたミーティングは、思いの外盛り上がり、気付けば4時間を超していました。

雑談やそれぞれのクラブの活動内容など様々な話をする中で、「日本のロータリークラブとして、ケニアで何かできる事はないか？」と尋ねた所、リタ・マレテさんが「カグンドゥイニ地域」

ではその地域の人々が利用出来る出産施設が無く、出産は主に自宅で行われ、本来無事に生まれて来る筈の命が、劣悪な環境下での出産により感染症等で亡くなっていく。との話を涙ながらにされたの聞き僅かであっても、母親と子供達を無事に出産出来る環境を整えてあげたいとの思いから【グローバル補助金】の申請に至りました

『私は、コミュニティのバックボーンは女性と子供であると信じています。』

リタ・マレテさんの話

『私は、コミュニティのバックボーンは女性と子供であると信じています。』

女性と子供が健康でいられる環境が十分に整っていれば、

コミュニティの将来が保証されると思います。

カグンドウイニ地域では妊娠中の母親と子供への医療サービスは薬局レベルです。

専門的な医療サービスが必要な場合、

一つは50キロ以上離れたレベル5の病院に連れて行かなければならない。

もう一つの近くの医療施設は彼らが代金を支払う事を必要とする民間の病院であるが、地域の貧困レベルは、彼らが代金を支払う事は不可能です。

子供が正しい環境で生まれれば、生存率は高く、

正しい心理状態を保てるので健全なコミュニティが作れると思います。



女性と子供が健康でいられる環境が十分に整っていれば、コミュニティの将来が保証されると思います。カグンドウイニ地域では妊娠中の母親と子供への医療サービスは薬局レベルです。

専門的な医療サービスが必要な場合、一つは50キロ以上離れたレベル5の病院に連れて行かなければならない、もう一つの近くの医療施設は彼らが代金を支払う事を必要と

する民間の病院であるが、地域の貧困レベルは、彼らが代金を支払う事は不可能です。子供が正しい環境で生まれれば、生存率は高く、正しい心理状態を保てるので健全なコミュニティが作れると思います』

カグンドウイニ診療施設



【場所】 ティカ市より更に50キロ北

【施設】
元々はディスペンサリー(薬局)

GGIにより出産施設へ



地区へ最初に申請書を送ったのが 2019/11/23、地区の審査を経て、TRFへweb申請をしたのが、2020/6/5、新型コロナの影響や途中TRFの補助金担当者が変更になった等の都合で承認を頂けたのが、2021/1/14 でした

カグンドウイニ診療施設



紆余曲折を経て、補助金が当クラブの口座へ入金されたのが 2021/3/1 早速ケニアへ送金し、プロジェクトを開始し、



様々な機器類が揃い、施設の運営が始まったのが
2021/11/12



写真は当初想定もしていなかった、コロナワクチンの接種会場として利用された時の様子です



そして 2021/12/8、最初に地区財団へ申請書を送ってから約2年の時を経て、カグンドウイニ施設で待望の赤ちゃんが取り上げられました

この様に、グローバル補助金事業は多くの、そして大きな成果をもたらす事の出来る補助金です

ハードルは高いかも知れませんが、是非ご活用頂き、必要な地域の為に奉仕活動を行って頂きたいと思います

⑤ロータリー財団奨学生について 奨学生・学友委員長 藤崎康人



(スライド 1) それでは、奨学生・学友委員会の方からロータリー財団 奨学金制度について説明をさせていただきます。私は委員長を仰せつかっております折田と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします



奨学金制度の種類

- 地区補助金での奨学金
- グローバル補助金での奨学金

以上の2種類がある。

(スライド 2) まず、奨学金制度の種類についてご説明いたします。スライドに表示されておりますように、ロータリー財団の奨学金の種類は2種類ございます。一つには、地区補助金での奨学金と、もう一つはグローバル補助金での奨学金の2種類がございます。「ロータリー財団」と、そして「クラブ」は、大学・大学院レベルの奨学金を通じて、

地域や世界で活躍できる未来のリーダーを育てております。そして、ロータリークラブは、今からご説明いたします、ロータリー財団の地区補助金、またはグローバル補助金を、奨学金に使うことができます。



地区補助金での奨学金の目的

ロータリーの理念に即した修学と奉仕を志す地区補助金奨学生を募集選択し、奨学金の給付等を通じて国際理解と世界平和の促進を支援する

(スライド 3) それでは、2種類の奨学金の、それぞれの目的と内容について、ご説明いたします。まず、地区補助金による奨学金についてです。スライドにありますように、地区補助金での奨学金の目的と言いますと「ロータリーの理念に即した修学と奉仕を志す、地区補助金奨学生を募集選択し、奨学金の給付等を通じて、国際理解と、世界平和の促進を支援する事を目的としております。」この補助金は、地区の裁量で決めることが出来ます。



地区補助金での奨学金の内容

授与する奨学金の上限額
20,000USD

派遣期間
当該年度9月1日～翌6月30日まで

対象者
新学期から海外の大学、大学院で就学を開始する方

(スライド 4)、当地区での地区補助金での奨学金の内容についてご説明いたします。授与する奨学金の上限額としましては、米ドルで20,000ドルでございます。当地区での派遣期間は、当該年度9月1日～翌6月30日までとしております。対象者としましては、新学期から、海外の大学、大学院で就学を開始する方を対象としております。



グローバル補助金での奨学金の目的

ロータリー財団が定めた7つの重点分野のいずれかに合ったキャリアを目指し、大学院レベルの研究目標もそれに沿ったものであり、海外の大学院で勉強する意欲ある留学生を支援する

- 世界平和の促進に協力する人を増やす事を目的とします。
- ロータリー財団奨学金は単なる留学支援ではなく、ロータリーの目的推進に協力してくれるRotary Familyを育てるための資金提供です。
- よって、奨学生を「派遣する」と言う言葉を使います

(スライド5) 今一つの、グローバル補助金での奨学金の目的についてご説明いたします。ロータリー財団が定めた7つの重点分野のいずれかに合ったキャリアを目指し、大学院レベルの研究目標もそれに沿ったものであり、海外の大学院で勉強する意欲ある留学生を支援するものでありまして、その究極の目的は世界平和

の促進に協力する人を増やす事を目的としております。そして、ロータリー財団奨学金は、単なる留学支援ではなく、ロータリーの目的推進に協力してくれる「Rotary Family」を育てるための資金提供です。よって、奨学生を「派遣する」と言う言葉を使います。また、グローバル補助金での奨学金は、実施側クラブ(海外)と援助側クラブ(当地区側)が協力して行うグローバル補助金事業です。つまり、この2つのクラブが主体となり行う事業です。それから、今までの6つの重点分野に、2021年の7月から「環境」の分野が、一つ増えましたので、それに伴いまして、奨学生として応募される、応募者のキャリア目標の対象範囲も、必然的に増えることになります。これにより、応募者の数も増えることを期待したいと思います。



グローバル補助金での奨学金の内容

授与する奨学金の上限額
40,000USドル

DDF (地区財団活動資金) 22,223USドル
 WF (国際財団活動資金) 17,777USドル

(スライド6)、グローバル補助金での奨学金の内容についてご説明いたします。奨学金の期間は1~4年にわたり、学位取得を含むものもあります。グローバル補助金による奨学金は、地区財団活動資金(DDF)、および国際財団活動資金(WF)からの上乗せによって資金を調達します。授与する奨学金の上

限額は、米ドルで40,000ドルです。スライドにも在ります通り、内訳は、現在、DDF(地区財団活動資金)から22,223ドル、そしてWF(国際財団活動資金)から17,777ドルの計40,000ドルという事に成ります。

こちらは、一昨年まではDDF20,000ドル・WF20,000ドルの40,000ドルでしたが、2021年7月よりWFの補助金上乗せがDDFの1.0に対して0.8に引き下げられたため、内訳が変わっていますが、給付される金額は40,000ドルで以前と変わりありません。




「海外派遣」奨学生募集

クラブから推薦できる奨学生は、地区補助金奨学生orグローバル補助金奨学生がどちらか1名のみ

グローバル補助金奨学生募集人数3名

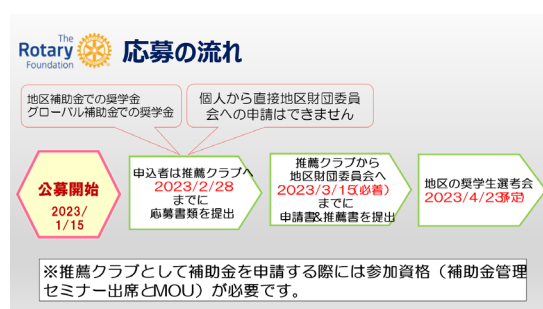
地区補助金奨学生募集人数1名

(スライド7) 続いて、応募方法についてご説明いたします。ご覧のような「海外派遣」奨学生募集のポスターを、毎年、県内の指定校であります約50の大学に配布をさせていただいてお

ります。更には、2790 地区公式ホームページ並びに Facebook 等にも掲載し、幅広く優秀

な人材に応募していただくよう、ご案内をさせていただいております。具体的な、応募要項及び申請書につきましても、年度が変わりましたら、2790 地区公式ホームページからダウンロードできるようにしますので、そちらからお願い致します。スライドにもございます通り、2022-23 年度の募集人数につきましては、グローバル補助金奨学生が3名、地区補助金奨学生が1名の予定です。

それから、クラブへ複数の応募がありましても、クラブから推薦できる奨学生は、地区補助金奨学生か、グローバル補助金奨学生か、どちらか 1 名のみで複数の推薦は出来ませんので、予めお伝えさせていただきます。



(スライド8)、続いて、応募の流れについてご説明いたします。

・スライドをご覧いただきたいのですが、左から順に行きますと、公募開始は昨年と同様、2023/1/15 からの予定です。

・次に、申込にあたりましては、申込者は、2/28 までに、本籍、居住地、職場、大学等の

いずれかの所在地にあるロータリークラブに、推薦クラブとして、応募書類を提出していただくことになります。応募書類の締め切りは、地区補助金での奨学金、グローバル補助金での奨学金ともに、2/28 でございます。尚、奨学金希望者(申込者)が直接、地区財団委員会への申請はできません。あくまでも推薦クラブがロータリー財団への申請者です。申込者が最寄りのロータリークラブを探す場合は、2790 地区ガバナー事務所ホームページに、クラブ 情報が一覧で掲載されておりますので、そこから確認することが出来ます。

・次に、推薦クラブからは、地区財団委員会の方へ 3/15(必着)で、申請書並びに推薦書の提出をお願いします。

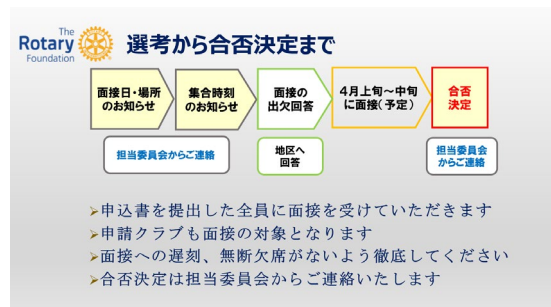
・次に、地区財団委員会での奨学生選考会は、2023 年 4 月中旬頃を予定しております。また、推薦クラブとして補助金を申請する際には、参加資格として、補助金管理セミナー出席とMOU(覚え書き)が 必要です。参加資格がない場合申請できませんのでご注意下さい。尚、直接電話等による、お問い合わせには、お答えしておりませんので、お問い合わせにつきましては、ポスターに掲載されております、ロータリー財団委員会「奨学生担当」のメールアドレス

から、お問い合わせいただくようお願いいたします。

奨学金・応募申請期日の再確認	
地区補助金奨学金・グローバル補助金奨学金	
公募開始	2023年1月15日
推薦クラブへの応募〆切	2023年2月28日
地区への申請〆切	2023年3月15日書類必着
選考試験	2023年4月23日(予定)

(スライド9)、ここで皆さんに、ご了承いただきたいのは、皆様の年度の財団ハンドブックは今年の 11 月ころの配布となる予定で、作成準備は年度が代わってからとなります。今

回の地区研修協議会では次年度の詳細は未定なところもあり、地区ホームページでは、現在の梶原年度の財団奨学生募集要項を、見るができます。各応募の流れですが、基本的に各段階の締め切り日は、今年度と同様のスケジュールを予定しております。今一度スライドを見ながら、繰り返しますが、公募開始が 2023/1/15 から開始となります。申込者の推薦クラブへの応募締め切りが 2/28、推薦クラブから地区財団委員会への申請締め切りが 3/15 でございます。新しいハンドブックは、準備の関係で11月ごろになるかと思いますが、ハンドブックの募集要項が出来ましたら、出来るだけ早くホームページに掲載したいと思います。また、ほとんどの、ロータリー財団奨学生の申請に関する疑義(Q&A)は、現在、今年度のホームページに掲載してあります梶原年度の募集要項の中にも、申請に関する疑義(Q&A)がございますので、ご覧いただきたいと思います。それから、大事なことです、この補助金での奨学金の事業は、推薦クラブが申請する財団補助金事業であり、地区ロータリー財団委員会の事業ではありませんことをご承知おきください。あくまでも主体は、推薦クラブという事に成ります。「なお、一つの事例として、推薦クラブではなく、留学生本人名義の銀行口座を、奨学金の受取口座として指定してしまった事例がございました。あくまでも推薦クラブが申請する事業になりますので、推薦クラブ名義の銀行口座を受け取り口座としなければなりませんので、その点ご注意ください。」



(スライド10)、選考から合否決定についてご説明させていただきます。

・スライドをご覧いただきたいのですが、左から順に行きますと、選考会の面接日、場所、集合時刻等につきましては、担当委員会の方から推薦クラブの方へメール送信でお知らせします。一昨年度から申請クラブも面接の対象とな

りました。こちらも評価点になりますのでご承知おきください。

・それから、面接に遅刻や無断欠席がないよう徹底するようにしていただきたいと思います。面接を欠席した場合は、そこで不合格となってしまいます。原則として、欠席による面接日の振替はありませんのでご注意ください。

・それから、書類と面接を合わせて合否を判断しますので、応募者全員に面接を受けていただきます。したがって、書類選考のみで選考結果が連絡されることはございません！

・それから、合否の判定結果は、面接終了後、財団委員会の中で厳正な審査をして、面接終了後1週間以内を目安に、担当委員会の方からご連絡させていただきます。但し、ここで言う合格は、派遣奨学生候補としての合格という事に成りまして、「出席義務になっている、出発前オリエンテーションに出席し、手続きをすべて完了した段階で、晴れて正規の奨学生となります。」せっかく派遣奨学生候補になりましても、出発前オリエンテーションに欠席しますと失格となる場合がありますので、注意いただかなくてはなりません。

(スライド11)、応募者ご推薦のミスマッチを防ぐために、各クラブご担当者様へお願いをさ



応募者ご推薦のミスマッチを防ぐ

奨学金の受領資格を確認した上で、地区財団委員会で面接を行い可否を判断しますので、応募者に以下のような資質があるかどうかを推薦クラブ内の面接で事前に良くご確認下さい。

- ロータリーの目的推進に協力する意欲のある方
- 優れたリーダーシップのスキルと有望性
- 優れた学業成績または職業上の業績
- 社会奉仕への熱意
- 明確で現実的な目標
- 選択した職業分野でどのように活躍していきたいか（具体的に）
- 奨学金が終了した後も、ロータリーと生涯関係を保ち続けることを誠実に望んでいるかどうか（持続可能性）

推薦する奨学金希望者のミスマッチを防ぐためにも、応募書類のチェックと併せまして、応募者本人と面接される際に、応募要項の条件を満たしているのか、また、「地区補助金およびグローバル補助金の授与と受諾の条件」のところを良く読んでいただき、そこに記載された全方針が順守できるかの、確認をお願いしたいと思います。また、地区財団委員会は、申請書の奨学金の受領資格を確認した上で、応募者の面接を行い、可否を判断しますので、応募者にスライドに掲載してあるような資質があるかどうかを、推薦クラブ内の面接で事前に良くご確認下さい。



出発前オリエンテーションの実施

- ・派遣奨学生候補・推薦クラブ（カウンセラー）オリエンテーションを5月～8月にかけて2-3回行う予定です。（後日お知らせします）
- ・ロータリー財団奨学生は留学前にオリエンテーションを受けることが義務付けられております。
- ・欠席の場合失格となる場合があります。

付けられております。先にもお話いたしました、欠席の場合失格となる場合がありますのでご注意くださいと思います。



ぜひ参加してみませんか？

ロータリー財団学友

ロータリーは、現在もまだ続けているコースに私を乗せてくれました。もし私が「国際親善奨学生」としてアメリカの大学に行かなかったならば、国際理解の研究に従事しようとは思わなかったでしょう。



緒方貞子（2019年逝去）

元国連難民高等弁務官
ロータリー財団奨学生
（1951～52）2期生
日本女性では初めての奨学生

させていただきます。応募手順として、応募者から直接クラブに応募書類が提出されることに成ります。クラブ内での一般的な手続きの流れとしまして、奨学金希望者より応募書類を受理後、本人と面接➡クラブ内での選考➡理事会での承認➡最後に地区財団委員会への申請となると思います。そこで、

（スライド12）、出発前オリエンテーションの実施についてですが、派遣奨学生候補・推薦クラブ（カウンセラー）オリエンテーションを5月～8月にかけて2-3回行う予定です。今年度は、2021年7月31日と8月21日にコロナ蔓延によりZOOMにて行われました。ロータリー財団奨学生は、留学前にオリエンテーションを受けることが義務

（スライド13）、これで最後になりますが、スライドに映っていますのは、皆さん良くご存知の、元国連難民高等弁務官として活躍されました、今は亡きロータリー財団学友の緒方貞子さんです。代表的な財団学友としてご紹介させていただきましたが、緒方さんの並外れた交渉力や、紛争の敵対勢力と向き合う能力は、国連職員や各国首脳から

尊敬され、「身長5フィート（約150センチ）の巨人」と称賛されたそうです。また、スライドには記載していませんが、この他にも、元宇宙飛行士の山崎直子さんも当2790地区の財団学友で、昨年11月に開催された財団50周年記念式典では講演をしていただきました。もし、皆様のクラブに奨学金の申し込みが来ましたら、将来、緒方さんや山崎さんのような方にな

られるかも知れません。ぜひ、ロータリー財団奨学金という、夢のある事業に参加をしてみませんか？ 以上で、奨学生・学友小委員会からのご説明を終わらせていただきます

⑥ポリオのない世界に向けてロータリーポリオプラス(ロータリーカード兼任)委員長 松永達人

ポリオのない世界に向けて

国際ロータリー第2790地区
ポリオプラス委員長 松永達人(富里RC)



▶ポリオ(急性所白髄炎)(小児まひ)は非常に感染性が高い伝染病であり特に感染しやすいのは産後未熟な子供です。神経を傷めて永久的な筋力低下やまひを引き起こす命にかかわることのある病気です。現在のところ感染したら治療法はありませんが、ワクチン投与によって予防は可能です。日本では1980年を最後に発症は確認されていません。しかし、世界中での感染を根絶しない限り、今後10年の世界での年間発症数は20万件以上と予想されています。

▶ポリオの発症が世界のどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子供たちに及ぶことになります

ポリオという伝染病とは



国際ロータリーは1985年以来22億ドル(約2750億円)以上を寄付。約30億人以上の子供たちにワクチンにて予防接種をしてきました。現在発症率99.9パーセント減少。根絶まであと少しだが今まで以上の会員への周知、寄付活動が必要

ポリオVSロータリー

掲載サイト: GPEIウェブサイト(英語)

	2022年 1月1日～ 3月22日	2021	2020	2019
常在国				
パキスタン	0	1	84	147
アフガニスタン	1	4	56	29
非常任国				
マラウイ	0	1	0	0
世界合計	1	6	140	176

世界の野生型ポリオウイルスによる症例数

ロータリーにとってポリオとは？

ロータリー財団管理委員会とR1理事会は「ポリオのない世界」と認定されるまで国際ロータリーおよびロータリー財団にとってポリオ根絶は最も重要な目標であり、そうあり続けなければならない(ロータリー財団憲章12.010.)

ポリオプラスプログラムが成功裏に完了するまで、いかなる他のプロジェクトも検討されない(2017年1月理事会全会、決定第17号)

↓

ロータリーにとって最重要専任プログラムです

ロータリーにとっての追い風

ビル&メリンダ・ゲイツ財団は2013年のロータリー国際大会で2018年までの5年間ロータリーのポリオ寄付の2倍の額を上乗せ2017年の世界大会でも3年間2倍の額を上乗せすると発表2020年からも3年間継続を発表これにより3年間で最大4億2000万ドル(495億円)の資金をポリオ根絶活動に提供することが可能



アイドルグループ BTS (防弾少年団) JIMIN (ジミン) が1億ウォン(約9930万円)のポリオ撲滅基金寄付のニュースが報じられて、大きな感動を与えている。去る7月、JIMINが専任クラブ座長であり、キョンサン(韓国)地域で約5000人の会員を持つ専任奉仕団体の国際ロータリー第590地区にポリオ撲滅基金として1億ウォンを寄付したことが、約か月経って偶然わかった。

BTSジミン ポリオに約1000万円寄付

▶「ロータリーや大勢の方々のおかげでポリオが地球上からなくなろうとしています。ポリオで苦しむ子どもが一人もいなくなるように、私もこの歴史的な達成の一翼を担いたいと思います」

国連総会でのジミンさんのスピーチ



ロータリークラブ単位での基礎知識

国際ロータリー全体で年間5000万ドルの寄付が必要のため年間一人当たり30ドルの寄付を推進

ロータリーカードの作成の推進

これらの達成の為に会員へのポリオ根絶の理解周知が必要

ロータリアンの奉仕活動って？

特に若手、新人会員が感じる疑問

会員増強でも悩むこと

ロータリーって何をしている団体？

国際ロータリーの共通奉仕意識とは？

国際的人道支援とは？





世界中で良いことをしようという
ロータリー奉仕理念
ポリオ根絶プログラム

ポリオ根絶活動が盛んな地域

フィリピン
アンティポロ市へ

10月24日
世界ポリオデーイベント



たくさんのロータリアンが参加



ポリオパレード



記念撮影



3800地区ガバナーネルソン氏

ポリオ根絶プログラムについての取り組みを
教えていただきました



ケニアとフランスでは
自転車レース



スイスでは、オーケストラの
チャリティコンサート



日本でも様々なクラブが世界ポリオデー
に根絶プログラムを！

自分のクラブでも認知が必要

クラブ内でポリオ委員会を新設

世界ポリオデーに
ポリオ根絶チャリ
ティコンペの開催



みんなで参加するために



一人一人にポリオT シャツ着用
をお願い



中にはサイズの着れないという
人もいましたが



最後には

END POLIO NOW



当日寄付額

236,000円



ポリオ根絶奉仕プロジェクトを
クラブにて開催した結果

国際ロータリーの最重要プログラム（ポリオ根絶）を行うことにより
ベテラン会員と若手会員の共通の奉仕意識が芽生え（ロータリーの王道）

更なる親睦が深まりクラブが**活性化**しました



米山奨学生のPR活動



2790地区第11グル
ープの取り組み



FACEBOOKを活用した募金
キャンペーン



たくさんのロータリアンが集結



海岸清掃プロジェクト



是非みなさんのクラブでも
世界ポリオデーに
根絶イベントを開催しましょう



10月24日は
「世界ポリオデー」

endpolio.org/ja | rotary.org



ポリオが根絶されれば、人類史上、根絶される2番目の疾病となることをご存知ですか。

10月24日は
「世界ポリオデー」



ポリオ根絶に取り組んできたロータリーにとって
根絶は世界との約束、子供たちとの約束です
歴史と共に築いてきた根絶への道のりを
絶やすことなく私たちで約束を果たしましょう



END
POLIO
NOW

近い将来、本当のポリオ根絶を

祝えることを信じています

⑦平和構築、紛争予防の人材育成について ロータリー平和フェローシップ委員長 森正浩造
平和フェローのビデオ8分を見ていただきます。

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ(奨学金)を通じて
世界平和と開発の担い手になる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。
具体的には、世界の各地域の大学と連携し、大学内に研修施設「ロータリー平和センター」
を設置し、平和構築に必要とされる専門知識とスキルを養う研究・講義・実施研修が行われます。
日本国においては、国際基督教大学(ICU)に設置されました。そしてロータリー平和センターで学
ぶ方々を「ロータリー平和フェロー」と呼びます。

毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130名のフェローが世界中から選ばれ、ロータ
リーからフェローシップ(全額支給の奨学金)が授与されます。

フェローシップは授業料、入学金全額、滞在費(宿舍、食事)、往復航空券、インターンシップと
実地研修費用が含まれます。

2002年に創立されて以来、ロータリー平和センターは1400人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは現在115か国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。

2790地区はこのプログラムに毎年25000ドルを DDF(地区財団活動資金)から寄贈し RI より「平和推進地区」に指定されています。

毎年日本全国のロータリアン一人一人から寄付される15円から、フェローの支援や被爆国ならではのプログラムである広島研修旅行などに充てられています。

毎年6月、国際基督教大学で開かれる年次セミナーではロータリー平和センタープログラムを終了するフェローの研究発表会が行われます。

質疑応答

質問1) 継続事業など地区の基準を緩めることはできないのか？

回答1) TRF より提示されている「補助金授与と受諾の条件」に従い地区の基準を決めているので緩めることはできない。

補助金審査は承認するための確認作業を行っているので、そこで不満があるようであれば今後、協議し改善したい。

質問 2) 地区補助金の申請内容を知りたい。

回答2) ハンドブック 120 ページに記載されている。

今後、地区補助金報告書を地区 HP などにアップロードするよう検討したい。

アドバイザーの挨拶

櫻木 PDG: ロータリー財団統括委員会は TRF の地区組織であるので TRF の役割を行うことが主な業務となる。

山崎アンバサダー: ロータリアンは世界平和フェローの為に 25 円寄付をしていること知っていますか？もっと平和センターのことを知ってもらいたい。

印は出席クラブ 欠席は15クラブ

ロータリー財団部会

78 名

		財団資金・寄付推進委員会	グローバル補助金プロジェクト委員会	地区補助金プロジェクト委員会	奨学生・学友委員会	ロータリーポリオプラス委員会	ロータリー平和フェロシップ委員会
市川	第1グループ	佐脇 浩					
市川東	第1グループ	荒井 光江					
市川南	第1グループ			中基 洋			
浦安	第1グループ				古志 智宏		
市川シビック	第1グループ	井上 喜久男					
浦安ベイ	第1グループ			福岡 史郎			
船橋	第2グループ	青木 忠茂					
船橋西	第2グループ	鈴木 喜重					
鎌ヶ谷	第2グループ	大澤 茂					
船橋東	第2グループ	岡田 敏男		鈴木 恭浩			
船橋南	第2グループ	田中 宥祥					
船橋みなと	第2グループ	鈴木 正					
千葉	第3グループ	大塚 勝之					
新千葉	第3グループ	飯高 健					
千葉西	第3グループ	今野 文明					
千葉中央	第3グループ	相原 勝					
千葉幕張	第3グループ						
千葉東	第3グループ		西田 貴一郎		松澤 須美子		
千葉若潮	第3グループ	佐々木 宣雄					
千葉南	第4グループ	畑江 大介					
市原	第4グループ	角谷 太一			上野 聡		
千葉港	第4グループ	山本 要子					
市原中央	第4グループ						
千葉北	第4グループ	若林 清子					
千葉緑	第4グループ	米良 暁					
木更津	第5グループ	平野 弘和					
上総	第5グループ	牧野 吉晃					
富津中央	第5グループ	神子 勝美					
木更津東	第5グループ	林 孝二郎					
君津	第5グループ	高橋 雄一					
袖ヶ浦	第5グループ	飯島 俊一					
富津シティ	第5グループ	遠藤 和夫					
館山	第6グループ	加藤 仁					
鴨川	第6グループ						
勝浦	第6グループ		岩瀬 洋男				
千倉	第6グループ						
鋸南	第6グループ	清水 一成					
館山ベイ	第6グループ						
茂原	第7グループ						
東金	第7グループ	秋葉 芳秀					
大原	第7グループ	岡本 光由					
大多喜	第7グループ						
成田空港南	第7グループ						
茂原中央	第7グループ						
大網	第7グループ	清宮 建治	小倉 光夫				
東金ビュー	第7グループ	猪野 達雄					
銚子	第8グループ	田中 英子					
旭	第8グループ	井田 孝					
八日市場	第8グループ	鶴沢 宣広	大塚 榮一				
銚子東	第8グループ	大木 啓嗣					
佐原	第9グループ	坂本 博一					
多古	第9グループ	菅澤 達雄	佐藤 政夫				
小見川	第9グループ	加藤 昌人					
佐原香取	第9グループ	坂本 文夫					
成田	第10グループ	諸岡市郎左衛門					
八街	第10グループ	笹川 英一					
印西	第10グループ						
白井	第10グループ	小林 直人					
富里	第10グループ				小河 昭夫		
成田コスモポリタン	第10グループ	藤崎 祥弘					
柏	第11グループ	花島 和宏					
我孫子	第11グループ	米田 友義					
柏西	第11グループ	住田 みゆき			川和 弘行		
柏東	第11グループ	吉田 恵次					
柏南	第11グループ	服部 秀雄					
習志野	第12グループ	相原 和幸					
八千代	第12グループ		安宅 照男				
佐倉	第12グループ	鶴沢 秀行					
八千代中央	第12グループ	八田 英雄					
四街道	第12グループ	村山 勝己					
習志野中央	第12グループ	中野 尚宏					
佐倉中央	第12グループ	金谷 正明					
松戸	第13グループ	佐藤 健一					
松戸東	第13グループ	峯崎 崇聡					
松戸北	第13グループ	織田 証					
松戸中央	第13グループ	石井 直之					
松戸西	第13グループ	中村 文典					
野田	第14グループ	大澤 康人					
流山	第14グループ						
野田東	第14グループ	田中 由夫					
流山中央	第14グループ	池田 健太郎					
野田セントラル	第14グループ	山崎 達男					

■ロータリー財団部会				出欠
リーダー	ロータリー財団統括委員長 バストガバナー	漆原 拱子	勝浦	
サブリーダー	ロータリー財団統括副委員長	時田 清次	市原中央	
サブリーダー	ロータリー財団統括副委員長 ガバナー・ミニ・デジグネード	寒部 茂樹	富里	会長部会
サブリーダー	財団資金管理・寄付推進委員長	堀内 正人	木更津東	
サブリーダー	グローバル補助金プロジェクト委員長	神 正臣	柏南	
サブリーダー	地区補助金プロジェクト委員長	平野 伸一	成田コスモポリタン	
サブリーダー	奨学生・学友委員長	藤崎 康人	成田コスモポリタン	
サブリーダー	ロータリーポリオプラス委員長	松永 達人	富里	
サブリーダー	ロータリー平和フェロシップ委員長	森正 浩造	松戸	
アドバイザー	バストガバナー	森島 庸吉	船橋西	
アドバイザー	バストガバナー	櫻木 英一郎	千葉	
オブザーバー	ロータリー平和センター 広報アンバサダー	山崎 敬生	市川	

	ロータリー財団統括委員会 委員	宮川 光生	千葉	
	財団資金管理・寄付推進委員会 委員	荒井 光江	市川東	
	財団資金管理・寄付推進委員会 委員	板津 守	柏	
	財団資金管理・寄付推進委員会 委員	藤崎 直也	成田	
	グローバル補助金プロジェクト委員会 委員	矢野 理恵	成田	
	グローバル補助金プロジェクト委員会 委員	栗原 洋一	千葉北	
	グローバル補助金プロジェクト委員会 委員	浅野 肇	柏西	×
	地区補助金プロジェクト委員会 委員	神崎 誠	成田	
	地区補助金プロジェクト委員会 委員	永野 知英	千葉幕張	
	地区補助金プロジェクト委員会 委員	横堀 喜一郎	茂原中央	×
	地区補助金プロジェクト委員会 委員	岡野 祐	君津	×
	奨学生・学友委員会 委員	久我 守正	勝浦	
	奨学生・学友委員会 委員	富 一美	成田空港南	
	奨学生・学友委員会 委員	折田 紘幸	船橋	×
	ロータリーポリオプラス委員会 委員	齋藤 初美	佐倉中央	
	ロータリーポリオプラス委員会 委員	小椋 伸也	松戸北	×
	ロータリーポリオプラス委員会 委員	桑野 博之	成田	
	ロータリー平和フェロシップ委員会 委員	実川 喜夫	松戸中央	
	ロータリー平和フェロシップ委員会 委員	佐野 正子	浦安	
	ロータリー平和フェロシップ委員会 委員	松丸 隆一	柏	